

積善

題字 第241世天台座主 玄深師(恵亮院蔵)

餘慶寺だより

編集・発行 上寺山餘慶寺

〒701-4232 岡山県瀬戸内市邑久町北島 1187

納経所 TEL 086-942-0186 FAX 086-942-0187

恵亮院 TEL/FAX 086-942-3788

本乗院 TEL 086-942-2791 FAX 086-239-5823

吉祥院 TEL/FAX 086-942-3789

定光院 TEL 086-942-2356 FAX 086-944-1490

明王院 TEL 086-943-1030 FAX 086-943-1069

圓乗院 TEL 086-942-2356

ホームページアドレス <https://yokeiji.or.jp/>

一口法話

江戸時代の天台宗のお坊さんに、徳川家康、秀忠、家光の三代の知恵袋として「黒衣の宰相」と呼ばれた「天海」と云う僧正さまのお言葉に

「気は長く勤めは堅く
色薄く 食細うして 心広かれ」
という一文があります。

心は常に静かに穏やかに、仕事は精勤、真面目に、節度ある
交際と質素な食事で、心は豊かに暮らすのが一番の生き方と
いう意味です。

年末は、師走と呼ばれるくらいにいつも以上に心も体もバタバ
タしがちで、思いもよらない落とし穴に落ちることがあります。
こんな時だからこそ天海僧正さまのお言葉を思い出し平常心を
保つ事が大切ではないでしょうか。
平常心とは、仏様にお任せする心
です。

一日の感謝のみならず、イライラの
心も仏様にお任せして少し心を軽く
しませんか。これが長寿の秘訣です。
疫病、災害続きの二年間でしたが
来年こそは心穏やかな一年であり
ますように、平常心で過ごしたいも
のですね。

年未年始の行事についての
最新情報は

餘慶寺HP

をご覧ください



餘慶寺からのお知らせ

薬師縁日 (於 薬師堂)

毎月8日 午前10時～

護摩祈祷をしています。ご祈祷のお申し込みは随時納経所へ
お願いします。

観音縁日 (於 本堂)

毎月18日 午前8時～

みんなで観音経をあげます。お経本は本堂にありますので、
お気軽にお参りください。



餘慶寺境内紹介 (遊慶の庭)

俊軒園岩本俊男氏の手がけた「遊慶の庭」。この
空間で心を落ちつかせると天地が動き出す。
平成二十四年に意匠を凝らした石組みは、伊予
の青石で盤石を築くと共に、やや斜めに傾けた石
が配置される。そこに岩本氏のこだわりがある。
微妙な傾きが、一つ一つの石に動きを持たせ、それ
ぞれの軌道で天地を回り出す。



イメージを膨らま
せよう。ある石組みは
すぐくゆつたりとした大きな円周
だったり、ある石は地面の下を行つた
り天空をめくつたり、決して平面上だ
けにとどまらない。いろんな円周は、あ
たかも太陽をめぐる惑星の公転のよう
である。



心を落ちつかせて感じてみよう。
宇宙や仏との一体感を。「梵我一如」
【梵(宇宙)と我(私)は一如(同一)で
ある】。「入我我入」【(仏が)私に入り
私が(仏に)入る】。
神仏やご先祖さまとともに大人も
子供も慶び遊ぶ「遊慶の庭」。この浄土
空間は、先人たちのおもいと岩本氏の
おもいが円かに融けあつて形づくら
れているのだろう。

よけいじ寺子屋だより 会場：餘慶寺会館(十四時)

寺子屋写真館



今後の予定

☆「餘慶寺あれこれ」十二月十二日(土)

講師 明王院住職 岡本昌幸 師

☆「仏教と動物」 一月十六日(日)

講師 定光院住職 西野祐聖 師

☆「円面碑を使った写経体験」一月三十日(日)

講師 元瀬戸内市教育委員会 馬場昌一 先生

☆「観音経と般若心経」二月十九日(土)

講師 恵亮院住職 土井内祐真 師

詳しい日程は
餘慶寺HPをご確認ください。

※どなたでも聴講
可能です。(無料)
お誘い合わせのうえ、
ご参加ください。



編集後記

今年も残り僅か
になり、年未年始を
迎える準備の準備にとりかかっ
ている積善編集の祐聖です。
私事にはなりますが先日餘慶
寺定光院の住職になりました。
時間というものは何かしてい
ても、逆に何もしなくても流れて
ゆくもので一分、一秒も止まっ
てはくれません。
それぞれの時間の中でできる事
を精一杯頑張っていきたいと思います。
僕も今自分にできる事を精一
杯頑張っていく所存でございます。
新年の抱負みたいになつてしま
いましたが皆様も自分の時間を
大切に年未年始お体を崩されな
いようお気をつけてお過ごし
ください。

合掌

餘慶寺の鐘を撞き、除夜の鐘を奏でましょう。

中国観音霊場 開創四十周年開創法要

十月二十四日（日）に中国観音霊場開創四十周年の法要が行われました。

当初は第六番札所の蓮台寺様にて「合同法要」の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大を受け一つの場所に集まって法要を行うのではなく、それぞれの札所寺院様で同じ「時刻」、同じ「想い」で慈しみの心の輪が中国地方から波紋の如く広がってゆくことを念じる「同刻法要」に変更されました。



二番札所である餘慶寺でも二十四日の十時より本堂に於いて観音霊場の先達の皆様と一緒に勤めをさせていただきました。



餘慶寺寺宝展のご報告

令和三年十月十日（日）、第十九回目の餘慶寺寺宝展が開催されました。当日は天気も良く、薬師如来坐像をはじめとする多くの寺宝を一目見ようと多くの参拝客が訪れました。今年には愛宕社の石積み修復工事を行っている穴太建設様による愛宕社の石積み説明会が行われ今城コミュニティによる各種出店や寺院婦人による「もみじカフェ」がありました。

当日は新型コロナウイルス感染防止対策をしっかりと行い参拝いただいた皆様も安心して境内を参拝散策できたかと思えます。

末筆になりますが、開催にご尽力いただきました方々に改めて御礼申し上げます。



第二十二回上寺山詣りライトアップ

豊原北島神社と餘慶寺が隣接する上寺山では、行く年と来る年に願いを込めて、神と仏にお詣りができ、両方のおかけをいただけることから「両詣り」と名付けていろいろな行事を実施しています。

餘慶寺では古いお札のお焚き上げ、除夜の鐘撞き、八角堂での楊灌頂（お清め）、薬師堂での護摩祈禱などがつとめられます。特に新年が厄年に当たる方や、本命星が厄運の方は、護摩祈禱での厄除けや方位除けをおすすめいたします。

新型コロナウイルス感染防止の為一部イベントを中止しております。詳しくは、配布しておりますチラシをご覧ください。年末年始、上寺山へ是非ともお詣りください。



令和4年 厄年一覽表

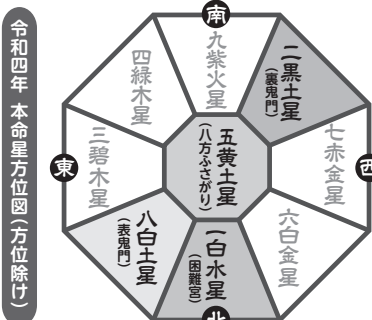
男 性			女 性		
前 厄	本 厄	後 厄	前 厄	本 厄	後 厄
24歳 平成11年生	25歳 平成10年生	26歳 平成9年生	18歳 平成17年生	19歳 平成16年生	20歳 平成15年生
41歳 昭和57年生	42歳 昭和56年生	43歳 昭和55年生	32歳 平成3年生	33歳 平成2年生	34歳 平成元年生 昭和64年生
60歳 昭和38年生	61歳 昭和37年生	62歳 昭和36年生	36歳 昭和62年生	37歳 昭和61年生	38歳 昭和60年生
歳は男女とも数え歳です。厄除けのご祈禱をお申し込みください。			60歳 昭和38年生	61歳 昭和37年生	62歳 昭和36年生



方位除け

＊一年の平穏無事・運氣上昇を祈ります

「方位除け」は人が生まれながらに持っている本命星が、その年にどの方向に位置しているかで一年の吉凶を占うものです。左の表は「年回り」により、特に注意しなければならない年齢をまとめたものです。新年の「年回り」が良くない方には「方位除け」のご祈禱をおすすめします。



令和四年 方位除け一覽表

中央(八方さかり)	北東(表鬼門)	北(困難宮)	南西(裏鬼門)
五黄土星	八白土星	一白水星	二黒土星
昭和7年生	昭和13年生	昭和11年生	昭和10年生
昭和16年生	昭和22年生	昭和20年生	昭和19年生
昭和25年生	昭和31年生	昭和29年生	昭和28年生
昭和34年生	昭和40年生	昭和38年生	昭和37年生
昭和43年生	昭和49年生	昭和47年生	昭和46年生
昭和52年生	昭和58年生	昭和56年生	昭和55年生
昭和61年生	平成4年生	平成2年生	平成元年生
平成7年生	平成13年生	平成11年生	平成10年生
平成16年生	平成22年生	平成20年生	平成19年生
平成25年生	令和元年生	平成29年生	平成28年生
令和4年生			